

前原史朋先生 : N Engl J Med (2010) 363:905-917

“やせ薬で、死なない程度の苦しみはいかが！？”

Effect of Sibutramine on Cardiovascular Outcomes in Overweight and Obese Subjects

【背景】抗うつ薬 SNRI として開発されていた Sibutramine が、うつには効果がないものの、満腹感を強め、交感神経を刺激してやせるらしいということで、やせ薬として脚光を浴びましたが、その結末はいかに？

【方法】BMI>30 の肥満者 (n=9804) で、2 型糖尿病 + α リスクを有する群 (DM only) (n=2385)、心血管リスクを有する群 (CV only) (n=1552)、両者合併群 (DM+CV) (n=5805) を、Sibutramine 内服群と、placebo 群に分けて、非致死性の心筋梗塞、非致死性脳卒中、蘇生された心停止、心血管死を primary outcome として検討されました。

【結果】Sibutramine 群では、約 1.2kg から 1.7kg の体重減少を認め、血圧の上昇、脈拍の上昇という予想通りの効果を示しました。その結果、primary outcome は、Sibutramine 群が HR1.16 で有意に高く、特に非致死性心筋梗塞 (HR1.28)、非致死性脳卒中 (HR1.36)、蘇生された心停止 (HR1.58) が高値で、心血管死は、HR0.99 と有意差を認めませんでした。DM only、CV only、DM+CV の中では、CV only、DM+CV において、同様の悪影響を認めましたが、DM only 群では、よくも悪くもないという結果でした。

【結論】このように、やせ薬として違法に密輸されるお薬に、混ぜられているという噂のある Sibutramine。少なくとも BMI>30 の肥満の方では、やせる代わりに死なない程度の苦痛が増えるようです。やせ薬好きの方、飲んでみてドキドキしたら要注意です。。尚、うつにも効かないそうです。(文責 阿比留)